

○松原委員 おはようございます。

きょうは一般質疑ということで、さまざま質疑をしていきたいと思っております。

また、二〇二七年リニアということになってきているわけでありまして、リニアがいよいよ走る。

このリニアの進捗、これは、実は私は大田区の上池台三丁目に住んでおりますが、ちょうど私の家の真下をリニアが走るということはこの間知ったわけでありまして、ずっと下へ行くと、穴があって、リニアが走っているんだな、こう思うわけでありまして。

いずれにしても、このリニアの進捗と品川区の駅舎の環境、こういったものについてお伺いします。

○藤田政府参考人 いわゆる中央新幹線につきましては、昨年十月に、私ども、工事実施計画の認可をいたしまして、今現在、品川を含め、JR東海によって準備工事を行っているところと承知しております。

品川駅につきましては、東海道新幹線の直下に計画されております。東海道新幹線を営業しながら地下に構造物を構築するため、相当な期間を要する工事になります。このため、JR東海が、現在、関係する東京都、港区、あるいはJR東日本の協力を得ながら話を進めているという状況であると承知しております。

具体的な工事計画を現在JR東海で検討しておりますけれども、今後、品川駅の利用者にできる限り不便がないように配慮をし、かつまた安全にも万全を期すよう、その計画の内容を深度化していく方針と聞いております。

国土交通省としましては、今後、品川駅の利用者に適切な案内をするとともに、安全かつ確実な工事を進めるよう、JR東海を指導監督してまいりたいと考えております。

○松原委員 この場合、排気塔といいますか、非常口、これはどういうふうになるか、お伺いいたします。

○藤田政府参考人 東京都区部について申し上げますと、品川区北品川四丁目付近、それから大田区東雪谷一丁目付近の二カ所に非常口が計画されております。

非常口は中央新幹線のルート直上に計画され、非常口にはトンネル内の換気を行うための換気施設、それから階段、エレベーターなどの避難施設などが設置されます。非常口の規模は、両方とも高さが約十メートル以下、直径は約三十メートルという計画になっております。

北品川の非常口には、変電施設、高さが三十五メートル程度ございますが、これが

併設される計画となっております。現在、用地、これは企業用地でございますけれども、取得等の手続を進めていると聞いております。

それから、東雪谷の方につきましては、現在、公共用地であります、その用地の取得等の手続を進めていると聞いております。

そういう状況でございます。

○松原委員 いずれにしても、地域の方々の理解を得るようにしながら進捗させていきたいと思っております。